

2018年9月10日

関係者各位

iHeart Japan 株式会社
代表取締役 社長 角田健治

平成30年度「再生医療シーズ開発加速支援」の補助対象先に採択

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下、「AMED」とします。）の「平成30年度 再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業（再生医療シーズ開発加速支援）」に当社が応募した「ヒト iPS 細胞由来心血管系細胞多層体の治験開始を目指す最終段階の研究開発」という研究開発課題が採択されましたので、お知らせいたします。

この事業では「ベンチャー企業を含む民間企業を対象とし、企業が有する臨床開発前段階のシーズを迅速に臨床開発に進めるための研究開発（以上、AMED ウェブ・ページから引用）」を行い、2018年10月から2020年3月までの補助対象金額全体の3分の2をAMEDが負担してくれるというものです。

当社は、拡張型心筋症などの重症心不全の治療に有効であると期待されている『ヒト iPS 細胞由来心血管系細胞多層体（以下、「IHJ-301」とします。）』の治験を計画しており、当研究開発課題では、IHJ-301の治験を開始するために重要な「当該治験の実施を科学的に正当と判断した理由」にふさわしい試験結果を得て、治験計画届書を提出することを目指します。

拡張型心筋症は、原因が完全に解明されておらず、心臓移植以外に根治と言える水準の治療法がありません。しかし、国内で実施される心臓移植は年間に50件程度で、約28,000人とされている拡張型心筋症の患者の大多数が心臓移植を受けられません。拡張型心筋症で心筋細胞が減ってしまった心臓に iPS 細胞から作った心筋細胞を含む心血管系細胞を補充する IHJ-301 は有効な治療法になるものとして期待されています。

当社は設立以来、IHJ-301の開発に取り組んでおり、IHJ-301を保護する特許を日本で二つ（特許第5920741号および特許第5862915号）取得しております。

再生医療によって標準治療を変える、また、医療のパラダイム・シフトを起こすことを志し、これからも当社は尽力いたします。

<問い合わせ先> info@iheartjapan.jp

<iHeart Japan 株式会社について>

事業内容： 再生医療製品とリサーチ・ツールの開発

本店所在地： 京都市左京区吉田下阿達町4-6 京都大学医薬系総合研究棟

ウェブサイト： www.iheartjapan.jp